

笑顔創造

Smile creation

第6号
特別号



「めねぎのうえんのガ・ガ・ガーン!」より：合同出版

発行日 2023年7月20日
発行元 京丸園株式会社
代表取締役 鈴木厚志
総務取締役 鈴木 緑
〒435-0022
静岡県浜松市南区鶴見町 380-1
E-mail kyomaru@ck.tnc.ne.jp
URL <https://www.kyomaru.net>

出会いは、いま!!

妻と出会ったのは高校一年生の農業クラブ意見発表会の会場でした。お互い別のクラス代表でライバルでした。私の家は専業農家で妻の家は兼業農家だったので絶対に負けるわけがないと思っていましたが惨敗。(涙

振り返るとこの出来事がきっかけとなり高校3年の時には生徒会役員として一緒に活動することになります。妻が会計でしたからこの時から私のお財布を握られていることになります。

高校時代の出会いが結婚へ続き家族を持ち会社を設立し共同経営へと繋がってきました。

「そのときの出会いが 人生を根底から 変えることがある よき出逢いを」相田みつをさんの言葉です。

いつか、いい出会いが来る！いつか、幸せになる！と思う人がいるかもしれませんが振り返ってみると「いつか」というのは幻でいまの出会いや、いまこの瞬間の幸せを味わわなければ勿体ないと思うようになりました。

高校時代、妻と出会えて本当に良かったと思います。妻もそう思ってくれているといいのですが(笑)

高品性・重労働

30歳の時、障がいのある息子さんを連れた親子が面接にやって来ました。障がいがあると聞いて「働けない」と判断した私はお断りしました。

すると母親は、「お給料はいりませんから働かせてください」と意味不明な言葉を口にしました。私は、当時「何の為に働くのか？」と尋ねられたら「お金を稼ぐために働く！」と答えていたので母親の言葉の意味が分かりませんでした。

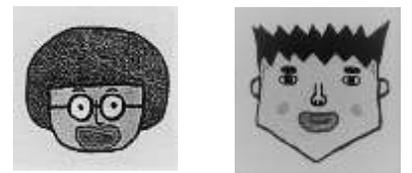
障がいがあるが、この世に命をいただいたのだからきっとこの子に役割がある。この子の力を必要とする人が必ずいると信じて企業訪問していることを後から知りました。お金の為に働く私、自分の力を人の役に立たせようとする障がい者、どちらが働く意味なのでしょう？

磐田農業高等学校の校訓が思い浮かびました。人としてあるべき姿を追求し人の役に立つことが重要であることを示していたのだとやっと気づくことができました。

絵本になった農園



「めねぎのうえんのガ・ガ・ガーン!」：合同出版



京丸園年齢構成表 従業員数数 102名 2023年7月現在

28年前、障がいのある人達と出会い彼らから働くことの意味を学びました。彼らを支援する福祉の方々に農業の弱点である作業分解や作業指示の出し方を教わり農業と福祉を融合【ユニバーサル農業】が誕生したのです。

当時、家族経営だった農園が障がい者雇用を始め一年に1人ずつ採用を続け彼らが働きやすいように作業改善を行い、仕組みを整備していきました。

現在、障がいのある人達が24名働いています。そして、最高齢者87歳から最年少者16歳老若男女102名が集まる農園になったのです。

人手が集まりにくいと言われる農業ですが不思議だとおもいませんか？

私達は、障がいのある人達が活躍できるように働きの現場(農業)をユニバーサルデザインしてきたのです。誰もが参画できる農業をデザインすれば地域にはまだまだ活躍できる人達がたくさんいます。これから農業は、野菜を生産するだけにとどまらず地域福祉の役割も担う「健康創造産業」に進化すると思っています。

今月のことば

品性を高こうして

労働を重んずる